

はじめに



母子家庭や父子家庭、寡婦（かふ）のいわゆるひとり親家庭等は、子育てや家事、仕事といった多くの役割をひとりで担わなければならない、その負担はとても大きなものがあります。

本市では、ひとり親家庭や寡婦の方々の生活の安定を図るため、平成 18 年 3 月以降、3 次にわたり「枚方市ひとり親家庭等自立促進計画」を策定し、さまざまな自立支援施策を計画的かつ総合的に推進してきました。

しかし、令和 2 年 5 月に実施しました「ひとり親家庭等に関するアンケート調査」の結果でみると、ひとり親家庭等を取り巻く環境は、低賃金や不安定な雇用状況など、依然として厳しい状況がうかがえます。さらに、新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響の長期化などの懸念が見込まれる中、本市としても、こうした課題と向き合い、さらなる対策を講じる必要があります。

そのような中、この度、現計画が令和 2 年度で最終年度を迎えることから、これまでの取り組みの検証を行うとともに、アンケート調査の結果等を踏まえながら、「第 4 次枚方市ひとり親家庭等自立促進計画」を策定いたしました。

この第 4 次計画では、「ひとり親家庭等の誰もがいきいきと希望を持って暮らせるまち」を基本理念に掲げ、日々の生活や子育てに不安を抱いているひとり親家庭等の皆さまが安心していきいきとした生活を送ることができるよう、さまざまな関係機関・団体、事業者等との連携を深めながら、地域一体となった取り組みを進めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、多大なご尽力をいただきました枚方市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会委員の皆さまをはじめ、アンケート調査等を通じて、貴重な御意見をくださいました多くの方々に、心からお礼を申し上げます。

令和 3 年 3 月

伏見隆